

Try! up!



Vol. 26 [2017年6月20日発行]

専門基礎分野の国家試験対策講座を行いました

第107回看護師国家試験の対策講座を4月と5月に、本校において開催しました。専門基礎分野の『人体の構造と機能』を3回、『薬理学』は2回にわたって実施しました。国家試験対策の「土台固め」の内容です。

『人体の構造と機能』は、今年度から東北福祉大学保健看護学科の柳澤輝行先生に、『薬理学』は、昨年度から東北福祉大学せんだんホスピタル薬剤師の佐藤慎先生に講義をしていただいています。学生が理解しやすいように、講義資料等吟味してご準備いただきました。

先生方は、看護師国家試験の過去問題を分析し、出題の要点を丁寧に説明したり、キーワードを強調したり、過去問題や模擬問題を準備し解説をしてくださいました。また、過去問題は重要であるが、これからの国家試験に対応していくためには要点をきちんと理解するように学習しなければならないと助言してくださいました。

多くの受験生が参加して、限られた時間の中でしたが講師の熱意が学生たちに伝わり、学生たちも熱心に聴講しました。基礎的な知識を積み上げ、「土台固め」を確実にしていきましょう。

【人体の
構造と機能】
柳澤輝行先生



【薬理学】
佐藤慎先生

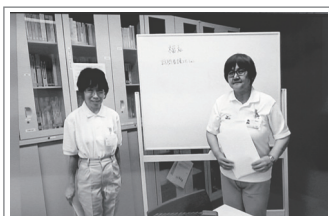


平成29年度前期 臨地実習オリエンテーションを開催しました



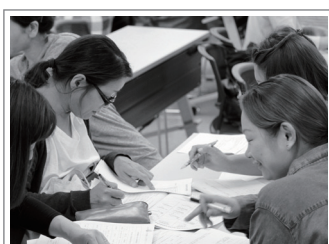
去る5月28日、2年生を対象にした臨地実習オリエンテーションが行われました。当日は約160名が出席し、今年度の病院等見学実習に関する説明を受けました。

2年生がこれから臨む見学実習は、1年次に履修した基礎看護学、精神看護学の臨地実習を経て、成人・老年・小児・母性看護学と在宅看護論、看護の統合での紙上事例演習で養った看護の思考をもとに、臨床現場での看護の実際を見学を通して学び、看護師としての実践力につなげていくものになります。



大場副校長の挨拶では、見学実習に臨む決意と学びへの意欲を高めていただきました。実習調整者の中里先生からは、臨地実習の目的や見学実習前の準備、学生としての心構えをお話いただき、学生の表情もいきいきしてきました。

今年度のオリエンテーションでは「訪問看護ステーションでの見学実習」を取り上げ、実習開始前の施設への連絡から当日の挨拶、カンファレンスの場面を本校で映像化し、オリジナルDVDとしたものを見ていただきました。学生役の白井先生、月原先生の臨場感ある言動からは見学実習のイメージが伝わったものと思われました。



また、実習施設ごとの学生間の打ち合わせは、成人～統合実習まで全施設について行いました。

同じ都道府県に住むメンバーでの打ち合わせがほとんどであり、昨年度の基礎看護学実習でのつながりをもとにオリエンテーション内容や役割の確認など、実習に向けての準備がなされていました。

通信制の看護学校では、臨地実習の形態として「紙上事例演習」があります。これは、文章で示された架空の患者（ペーパー・ペイシェント）を使って看護実践の思考過程を学ぶ、シミュレーション学習の1つです。看護師に必要なアセスメント力、判断力、応用力を養うことができます。



紙上事例

紙上事例演習の方法には2つのパターンがあります。

1つは、「看護過程の展開」です。ある一定の期間の中で対象者を総合的な見通しを立てて看護を展開する方法です。もう1つは、「フォーカスエクステンション」といい、瞬時に起こる、具体的な実際の出来事への対応を考えます。その場面に対応するために必要な知識や判断を学習する方法です。

はじめに、科目の目的・目標をよく読み、どのような看護を学習するの
かを確認しましょう。対象の病態や治療、一般的な看護について事前
学習したうえで、対象の情報を丁寧に読み、全体像をイメージしてい
きましょう。さらに、オリエンテーション資料を確認し、看護のポイント
をつかんでから取り組みます。

看護過程は、ヴァージニア・ヘンダーソンの看護論、母性看護学では
ウェルネス看護診断で展開します。看護の統合では看護マネジメント
の視点で考えていきます。

どのような視点であっても、科学的根拠をもとに看護を思考すること
が必要です。学習した病態や看護の基礎知識を活用して状態説明や
看護を述べていきましょう。「分析・解釈」が看護の根拠を明確にする
重要な部分です。考えたことを文章化するのは簡単ではないと思い
ますが、学習した知識を使うことによって説明が導かれてきます。ま
た、アセスメントを総合し、対象の全体像を把握するために関連図を
描くことでも思考の整理ができます。

添削指導を受けた後は、指導された内容について復習しましょう。知
識の活用や根拠は適切だったのか、考え方に偏りや事実と違う部分
がなかったのか、もう一度情報に戻って確認していくことが必要で
す。添削の内容にある助言、ヒントを読み取り、通信授業や自己学習
した知識を基盤にして適切な根拠のもとに対象に合わせた納得でき
る看護を考えていきましょう。

Voice Communication

学生通信

強い意志を持って、一步一步

小笠原 さざりさん（青森県・30代・施設勤務）



私は今、高齢者施設で働いています。長年業務に携わるうちに、求められる技
術や役割は、徐々に専門的な知識を要するものへと変わっていきま
した。その中で、准看護師の知識では「看護の根拠」を説明できないことに気づき、学
びの必要性を感じるようになったのです。しかし、働きながら学べる本校の存
在を知らなかった私は、看護師を目指す考えには至らず…。ケアマネ
ジャー資格を取得するなど別角度からのスキルアップを行っていました。
それが、何気なく見た『市政だより』の広告で本校を知った時には、目から鱗
でした。「これなら仕事を続けながら看護師を目指すことができ、職場からの
期待にも応えられる。ぜひチャレンジしたい!」と思い、入学を決意しました。

こうして歩み始めた看護師への道。提出期限や試験日など確実にクリア
できるようスケジュールを立て、毎晩家事や子どもたちの世話を終わらせ
てから数時間学習するという生活を送っています。それでも、体調を崩し
てしまうなど、計画通りにいかないこともしばしば…勉強自体は苦になり
ませんが、計画に沿って進めていくことの難しさを感じています。しかし、
自分で始めた以上は弱音など吐いてはいられません。せっかく手にするこ
とができたステップアップのチャンスですから、強い意志を持ってやり遂
げようと思っています。

2年目になった今、学びを重ねたことで自らに変化を感じるようになりま
した。以前は何気なく行っていたケアに対して、常に疑問を持って根拠を
考え、分からないことを調べる習慣ができてきました。知識だけではなく、
看護に対する意識や姿勢が変わったことを実感しています。自分自身の成
長を噛み締めつつ、来年に控えた国家試験はもちろん、その先の看護師
になった自分を思い描き、一步一步進んでいきたいと思っています。

国家試験対策

虎の巻

其の二十七

知識を使って
判断する力が
求められています

国家試験対策担当
倉林 恵子 先生

平成29年3月30日に厚生労働省から「保健師助産師看護師国家試験出題基準平成30年版」（以下、「出題基準」という）が公表されました。出題基準は、平成12年の看護師国家試験から適用され、その後社会の変化や看護を取り巻く状況を踏まえて、平成16年、20年、25年とこれまで3回の改定があり、今回は平成28年2月の「医道審議会保健師助産師看護師分科会」の提言を受けて4回目となる改定が行われました。

【改定の概要】

- ◆ 近年の保健・医療・福祉の実情など看護を取り巻く状況の変化に伴った内容
- ◆ 「健康課題を持つ人々を生活者として捉え、身体的・精神的・社会的に統合された存在として幅広く理解したうえで、個人や家族及び療養の場の多様化に併せて、必要なサービスを提供する為の知識や能力についての出題内容の充実」を図った
- ◆ どの範囲を国家試験で問うのかを明確にするような中項目の表現の見直し
- ◆ 看護の統合と実践では、複数科目の知識を統合する能力を問うような出題や多重課題や集団へのアプローチに必要な広い知識を統合する能力を問うような出題となるよう、大・中・小項目を新たに作成し、全体の見直しを図った

そして、各科目における改定の概要が示されました。その中の「人体の構造と機能」については、「他職種と共通の知識体系が築けるよう、基礎医学教育における体系や用語との整合性を踏まえて整理した」とされています。これからの地域医療包括システムにおけるチームの協働の視点などが追加されています。

第106回看護師国家試験問題では、検査値や症状など与えられた情報が何を表しているか解釈する問題、また、解釈するだけでなくその問題を解決するためにはどうすればよいかを問われる出題が増えており、判断力が求められるようになっていきます。このように暗記した知識だけでは解くことができない問題が増えていきます。今回示された出題基準は、より活用しやすくなったと思われますので、出題基準の内容を踏まえて、知識を使って考える力（判断力）を身に付けていくことが大事になります。

判断力!



実習先のホンキ

14

地方独立行政法人 山形県・酒田市病院機構
日本海総合病院

実習を通して 学ぶ意欲が高まりました



渡會成美さん
(山形県・30代・ショートステイ勤務)

自宅から車で10分ほどの場所にある日本海総合病院では、基礎看護学の見学実習をさせていただきました。患者として何度かお世話になったことがある病院でしたが、実習前はとても不安でした。高齢者施設での勤務経験しかない私にとって、看護師の役割も看護の対象も異なる「病院」での実習は未知の世界だったのです。

そんな緊張感いっぱいの中で始まった実習は、すべてが新鮮でした。教科書でしか見たことがない処置や治療が目の前で行われていることが大変刺激となり、「もっと勉強したい!」という意欲が湧いてきました。また、実際の臨床現場に行ったからこそ得られた知識もあり、病院での実習が持つ学びの深さを実感しています。

あっという間でとても充実した2日間。今そう感じるができるのは、実習指導者の方が丁寧に対応してくださったからだと感じています。私の緊張を和らげようと、よく声をかけてくださったり、質問しやすい雰囲気を作ってくださいました。その温かい関わり方は、私たち学生に対してだけではなく、患者さんに対しても同様になされていました。ケアをする際には必ず声をかけてから行う。当たり前ですが、改めてその大切さと必要性を学ぶ機会となりました。

この実習を終えて、学習への意欲もさらに高まり、新しい知識を習得することに楽しさを感じています。今は紙上事例演習の提出に追われる日々ですが、国家試験合格に向けて一歩ずつ進んでいきたいと思っています。

2年間の学びの中でも重要な位置を占める「病院等見学実習」。限られた時間の中で、どれだけ多くのことを吸収できるか、そして日々の学習にどう結びつけていくかが問われる教育内容である。ここでは、学生に充実した学びを与えてくださった「日本海総合病院」の実習受け入れに対する体制や考え方を紹介したい。

県立・市立病院の統合再編により、平成20年に新たに開院した「日本海総合病院」。庄内地方の中核病院として、急性期医療、高度医療を担っている。年間を通して多くの実習生を受け入れている当院の実習に対する考え方、学生に何を学んでほしいと期待しているのかお話を伺った。

「当院では、臨床指導者講習会を修了した看護師を各病棟に配置しております。そのメンバーで構成される『臨床指導者委員会』において、実習のプログラム検討やフィードバックを行っています。この委員会をベースとした指導ノウハウを活かし、将来活躍できる看護師を育成することが私たちの使命だと思っています」と、佐藤由枝看護部長は実習受け入れを、病院としての果たすべき役割だと語る。



臨床指導者委員会の様子

また、独自のクリニカルラダーを導入し、院内教育の充実や人材育成にも力を入れている日本海総合病院。長年教育担当として、実習指導にも携わってきた佐藤看護部長は「学生を指導するにあたり、指導者自身のスキルアップも重要です。専門職として常に新しい知識と技術を習得し、実習指導の場面にも展開していく。そうすることが、多様化する社会のニーズに対応できる看護師を育成することに繋がると考えています」と、質の高い実習を提供する裏付けを語る。この教育に対する意識の高さが、副看護部長や各師長にも受け継がれ、現場にもしっかりと浸透している。そうした環境の中で、学生たちはより充実した実習を受け、学びへの意欲を高めているのだと確信する。

自身も病院の統合再編を経験した佐藤看護部長から最後に、「働く場所は変わっても患者さんへの想いは一緒。たった2日間の実習ではありますが、当院看護部の理念でもある『患者中心の心かよい合う温かな看護』を感じていただければ嬉しいです。これからも共に学び、共に成長していけることを願っています」と、同じ看護職としての期待と今後へ向けた希望の言葉をいただいた。



室矢 美奈子 副看護部長
佐藤 由枝 看護部長
佐藤 由紀 看護師長
(臨床指導者委員会 委員長)

地方独立行政法人 山形県・酒田市病院機構 日本海総合病院

山形県酒田市あきほ町30番地



平成20年に山形県立日本海病院と酒田市立酒田病院が統合再編し設立。地方独立行政法人山形県・酒田市病院機構がその運営にあたっている。庄内地方の急性期医療、高度医療の中核病院として「安心・信頼・高度な医療提供」を目指している。また、山形県災害拠点病院に指定されており、多くの地域住民の命、健康を守る医療体制を整えている。

学校からの お知らせ掲示板

● 学習支援の予定

本校では、専任教員による学習支援を行っています。学生の皆さんが円滑に学習を進められるようサポートしていきたく思いますので、是非、この機会を有効に活用してください。

内容は、レポート課題や紙上事例演習、国家試験対策、放送大学の科目の学習の進め方などになります。

日時	会場/内容	担当教員
8月5日(土) 13:00~15:00	教室◆3階 教室1 内容◆レポート課題「診療に伴う看護技術」	倉林
8月7日(月) 10:00~12:00	* 8月5日(土)・8月7日(月)両日とも 内容は同じ。	
8月23日(水) 10:00~12:00	教室◆3階 演習室4 内容◆学習全般	村島

会場:東北福祉大学 仙台駅東口キャンパス

※内容(相談)に関するレポート、資料、テキストなどを持参してください。

※事前申込なしでも当日参加可能です。

● 東北福祉看護学校公開セミナー 「看護職のためのトライアップセミナー」 開催のお知らせ

本校では、卒業生はもとより地域で活躍する看護職のために、より実践力を身につけ現場対応力を高める「学びの場」として、年に3回公開セミナーの開催を計画しています。

7月19日(水) 10:00~13:00	「アンガーマネジメント ～怒りとイライラをコントロールする～」 講師:山形県立保健医療大学 看護学科 准教授 安保 寛明先生
8月23日(水) 13:30~16:30	「多職種連携のためのコミュニケーション」 講師:東北福祉大学 福祉心理学科長 渡部 純夫先生
12月17日(日) 13:30~16:30	「看護現場の医療安全(仮)」 講師:未定(決まり次第本校Webサイトでお知らせいたします)

会場:東北福祉大学 仙台駅東口キャンパス

● オープンキャンパス開催のお知らせ

本校では「学び」を体感し、「看護師への道」をイメージする機会として、オープンキャンパスを開催します。

開催日◇

第1回 7月12日(水)	第2回 9月24日(日)	第3回 11月25日(土)	第4回 1月14日(日)
-----------------	-----------------	------------------	-----------------

場 所 ◇ 東北福祉大学 仙台駅東口キャンパス

時 間 ◇ 13:00~16:30

*ご都合に合わせてご自由にご参加ください。

内容

- ◆ 演習体験 ◆ 卒業生の体験談 ◆ 学校説明会
- ◆ 模擬授業 ◆ 放送大学説明会 ◆ キャリアデザイン・個別相談

卒業生の体験談や模擬授業等の体験など、充実した内容で本校を体験していただけます(校舎見学もできます)。参加費無料、参加特典もありますので多くの参加をお待ちしています。

※詳細は、本校Webサイトをご覧ください。

スケジュール

schedule

1年生【学籍番号が“17”で始まる学生】

教育課程

①「基礎看護学」見学実習前面接授業

場 所: 1日目…仙台駅東口キャンパス(3階 教室1)

2日目…国見キャンパス

※「学生便覧」で確認してください。

A日程: 7月 1日(土)・2日(日)

B日程: 7月 8日(土)・9日(日)

C日程: 7月 15日(土)・16日(日)

②平成29年度 臨地実習オリエンテーション(1年生)

場 所: 仙台駅東口キャンパス(5階 51教室)

日 時: 8月6日(日) 10:00~17:00

③平成29年度 前期単位認定試験

場 所: 仙台駅東口キャンパス(6階 61・62教室)

日 時: 8月20日(日)

11:00(オリエンテーション)~15:45

科 目: 「薬理学」「日常生活の看護技術」

「診療に伴う看護技術」「精神看護方法」

④レポート課題提出

科 目: 「成人看護方法」「老年看護方法」

「小児看護方法」

期 間: 8月18日(金)~9月1日(金)

2年生【学籍番号が“17”以外から始まる学生】

教育課程

①紙上事例演習修正後提出

紙上事例演習1・2(6領域): 6月30日(金)

②病院等見学実習開始(6領域)

期間: 7月3日(月)~10月6日(金)

